

平成 22 年 1 月 8 日

各 位

会 社 名 アウンコンサルティング株式会社
 代表者名 代 表 取 締 役 信 太 明
 (コード番号 2459 東証マザーズ)
 問合せ先 取締役常務執行役員
 坂田 崇典
 T E L 0 3 - 5 8 0 3 - 2 7 2 7

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向を踏まえ、平成 21 年 7 月 13 日の決算発表時に公表しました業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正

平成 22 年 5 月期第 2 四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正(平成 21 年 6 月 1 日～平成 21 年 11 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	一株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	1,365	59	27	26	円 銭 360.29
今回修正予想(B)	1,288	104	104	47	661.53
増減額(B-A)	77	45	77	21	-
増減率(%)	5.6%	-	-	-	-
(ご参考)前期第 2 四半期実績 (平成 21 年 5 月期)	2,333	122	125	78	1,091.44

(金額の単位:百万円)

平成 22 年 5 月期第 2 四半期累計期間個別業績予想数値の修正(平成 21 年 6 月 1 日～平成 21 年 11 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	一株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	1,127	64	23	24	円 銭 341.44
今回修正予想(B)	1,131	30	28	23	324.52
増減額(B-A)	4	34	5	47	-
増減率(%)	0.4%	-	-	-	-
(ご参考)前期第 2 四半期実績 (平成 21 年 5 月期)	-	-	-	-	-

(金額の単位:百万円)

2. 業績予想数値修正の理由

経済情勢は、一部持ち直しの兆しが見えつつあるものの、依然として企業収益および雇用情勢は厳しい状況が続いています。当社グループをとりまくインターネット広告市場においても、引き続き成長は続けているものの、従来よりもその速度はゆるやかになっています。また、こうした市況の影響を受け広告費を削減する傾向は続いております。そのため、当社グループにおいて、既存の検索エンジンマーケティング(SEM)事業と親和性の高い事業領域へのサービス拡充に努めてまいりました。また、同時にインターネット広告市場のみに依存する事業構造からの転換を進めてまいりました。

しかしながら、連結業績に関しては、グループ会社における主要クライアントからの受注量が引き続き低水準で推移したことにより、損益状況に大きな影響を与えたため、売上高につきましては、当初予想を下回る見込みとなりました。利益面につきましても、当社グループ全体でコスト削減や事業構造の転換を積極的に努めてきたものの売上高減少の影響を補いきれず、前回予想を下回る見込みであります。

このような状況により、平成22年5月期の第2四半期連結累計期間の業績予想を修正いたします。

また、個別業績に関しては、売上高につきましては、順調に推移し、利益面につきましても、販管費削減とともに、利益率の高いサービス拡充に努めた結果当初予想を上回る見込みとなり、個別第2四半期業績予想についても修正いたします。

なお、通期の業績予想につきましては、個別での業績が堅調に推移しているため、連結および個別共に、現時点での業績予想の修正はございません。

今後も損益状況の回復に向け、高い利益率を確保できる強固な経営基盤を構築すべく、全社一丸となって取り組んでまいります。

(注)業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき弊社において判断したものであります。予想には様々な不確定要素が内在しており、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合がございますので、この業績予想に全面的に依拠しての投資等の判断を行うことは差し控えてくださいますようお願い申し上げます。

以上